

問 8. この 1 年間（昨年 11 月 1 日～今年 10 月末日まで）に転んだことがありますか。  
 《「転びそうになった」「転びかけた」「交通事故（車にぶつかった）」などは、除きます》  
 （ひとつだけ○印）

1. 転んだことがある                      2. 転んだことがない

→ ① この 1 年間に何回転びましたか。

（○印と数字を記入）

a. 1 年間に 1 回転んだ →   回

b. 1 年間に 2 回以上転んだ →   回 ※無数（数えきれない）=   とする。

②～④は、最もひどく転んだ時についての質問です。

→ ② 転んだのはいつですか。

a. 平成 15 年      月頃  
 b. 平成 16 年

→ ③ 転んだ場所はどこですか。

（ひとつだけ○印→具体的に記入）

1. 家の中 \_\_\_\_\_  
 （庭先などの敷地内を含む）  
 2. 家の外 \_\_\_\_\_

→ 具体的な場所

→ ④ その時、ケガをしましたか。

（いくつでも○印）

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 何もなかった       | 7. 気を失った     |
| 2. すり傷・切り傷      | 8. その他       |
| 3. 打撲           | （具体的に _____） |
| 4. ねんざ          |              |
| 5. 縫うことが必要な程のケガ |              |
| 6. 骨折           |              |

→ ⑤ 骨折やケガをした部位は、どこですか。

→    
 （いくつでも○印）

- |                 |               |             |
|-----------------|---------------|-------------|
| 1. 大腿骨頸部（股関節）   | 5. 背中         | 9. 手（手首より先） |
| 2. その他の大腿       | 6. 腰          | 10. その他     |
| 3. 下腿（ヒザからスネまで） | 7. 胸（肋骨を含む）   | （ _____ ）   |
| 4. 足（クルブシより下）   | 8. 腕（肩から手首まで） |             |

→   
 （いくつでも○印）

- |         |         |           |
|---------|---------|-----------|
| 1. 頸    | 6. 上肢全体 | 11. 膝     |
| 2. 肩甲帯  | 7. 背部   | 12. 足首・足指 |
| 3. 肩関節  | 8. 腰    | 13. 下肢全体  |
| 4. 肘    | 9. 臀部   | 14. その他   |
| 5. 手首・指 | 10. 股関節 | （ _____ ） |

問9. この2年間（平成14年11月1日～平成16年10月末まで）に骨折したことがありますか。  
 《ケガによる骨折・脊椎圧迫骨折（つぶれ）・大腿部の骨折などすべての骨折について》  
 （ひとつだけ○印）

1. 骨折したことがある

2. 骨折したことがない

→①骨折1回目

1. 骨折したのは、いつ頃ですか。→平成 年 月

2. どこを骨折しましたか。（いくつでも○印）

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. 大腿骨頸部（股関節）   | 6. 腰                            |
| 2. その他の大腿       | 7. 胸                            |
| 3. 下腿（ヒザからスネまで） | 8. 腕（肩から手首まで）                   |
| 4. 足（クルブシより下）   | 9. 手（手首より先）                     |
| 5. 背中           | 10. その他（ <input type="text"/> ） |

→②骨折2回目

1. 骨折したのは、いつ頃ですか。→平成 年 月

2. どこを骨折しましたか。（いくつでも○印）

- |                 |                                 |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. 大腿骨頸部（股関節）   | 6. 腰                            |
| 2. その他の大腿       | 7. 胸                            |
| 3. 下腿（ヒザからスネまで） | 8. 腕（肩から手首まで）                   |
| 4. 足（クルブシより下）   | 9. 手（手首より先）                     |
| 5. 背中           | 10. その他（ <input type="text"/> ） |

問10. 現在、転ぶことがこわいと感じますか。

（ひとつだけ○印） **本人の回答のみ**

回答者本人以外の場合 ○印  →質問しない

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| 1. とてもこわい | 2. 少しこわい | 3. こわくない |
|-----------|----------|----------|

→①転ぶことがこわくて、身のまわりのことを手伝ってもらうことがありますか。  
 （ひとつだけ○印）

- |       |         |        |
|-------|---------|--------|
| 1. はい | 2. ときどき | 3. いいえ |
|-------|---------|--------|

→②転ぶことがこわくて、外出をひかえることがありますか。  
 （ひとつだけ○印）

- |       |         |        |
|-------|---------|--------|
| 1. はい | 2. ときどき | 3. いいえ |
|-------|---------|--------|

問 11. 日常の移動能力は、次の項目のうちどれですか。あてはまる番号をひとつだけお答えください。

《 実行しようとするば、まだ行える能力がある番号 》  
《 歩行補助具を用いてもよい 》

(ひとつだけ○印)

1. 自転車・車・バス・電車を使って、ひとりで外出できる
2. 家庭内および隣近所では、ほぼ不自由なく動き活動できるが、ひとりで遠出はできない
3. 少しは動ける（庭先に出してみる、小鳥の世話をしたり、簡単な縫い物などをするという程度）
4. 起きてはいるが、あまり動けない（床からはなれている時間の方が多い）
5. 寝たり起きたり（床は常時敷いてある。トイレ、食事には起きてくる）

問 12. ふだん歩く時に、杖や歩行器を使っていますか。

(ひとつだけ○印)

1. 使っている
2. 使っていない
3. 全く歩行できない

→何を使っていますか。

(ひとつだけ○印)

1. 杖
2. 歩行器・乳母車
3. 両方

問 13. ふだん、仕事・買い物・散歩・通院などで外出する（家の外に出る）頻度は、どのくらいですか。

《 介助されて外出する場合も含める 》

《 庭先のみや、ゴミ出し程度の外出は含めない 》

(ひとつだけ○印)

1. 1日1回以上
2. 2～3日に1回程度
3. 1週間に1回程度
4. ほとんど外出しない

問 14. 現在、記憶に関すること（もの忘れ）で困っているということはありませんか。

Ⓐそれはどのくらいの頻度でありますか。

(ひとつだけ○印)

1. いつもある
2. 時々ある
3. ほとんどない
4. 全くない

Ⓑ記憶に関する困った経験は、2年前と比較して、どのくらい増えましたか。

(ひとつだけ○印)

1. 増えた
2. 少し増えた
3. 同じくらい
4. 減った

問 15. これまでやってきた事や、興味があった事の多くを、最近やめてしまいましたか。

(ひとつだけ○印)

1. はい（1. やめた）
2. いいえ（0. やめない）

問 16. 日常の活動性についてお伺いします。これから読み上げる項目ごとに、「はい」か「いいえ」でお答えください。  
 《普段行っていないくても、行える能力がある場合は、「はい」に○印》

(各項目ひとつだけ○印)

㉖ バスや電車を使って1人で外出できますか。

1. はい      2. いいえ

㉗ 日用品の買い物ができますか。

1. はい      2. いいえ

㉘ 自分で食事の用意ができますか。

1. はい      2. いいえ

→ ヤカンでお湯を沸かせますか。

1. はい      2. いいえ

㉙ 請求書の支払いができますか。

1. はい      2. いいえ

㉚ 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか。

1. はい      2. いいえ

㉛ 年金などの書類が書けますか。

1. はい      2. いいえ

㉜ 新聞を読んでいますか。

1. はい      2. いいえ

㉝ 本や雑誌を読んでいますか。

1. はい      2. いいえ

㉞ 健康についての記事や番組に関心がありますか。

1. はい      2. いいえ

㉟ 友達の家を訪ねることがありますか。

1. はい      2. いいえ

㊱ 家族や友達の相談にのることがありますか。

1. はい      2. いいえ

㊲ 病人を見舞うことができますか。

1. はい      2. いいえ

㊳ 若い人に自分から話しかけることがありますか。

1. はい      2. いいえ

㊴ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることができますか。

1. はい      2. いいえ

㊵ 横断歩道を、青信号の間に渡りることができますか。

1. はい      2. いいえ

㊶ 1km ぐらいを、続けて歩くことができますか。

1. はい      2. いいえ

㊷ 物につかまらないで、つま先立ちができますか。

1. はい      2. いいえ

㊸ ひとりで階段の上り下りができますか。

<建物の1階から2階に移動する程度の階段>

1. はい (0. 不自由なく階段の上り下りができる)

2. いいえ (1. 階段の上り下りはできるが難儀する。または、上り下りできない)

問 17. 日常の動作能力についてお伺いします。これから読み上げる項目ごとに、あてはまる番号をお答えください。

(各項目ひとつだけ○印)

㊦ 耳は普通に聞こえますか。  
(補聴器を使った状態でよい)

1. 普通 (会話やテレビに不自由しない)
2. 大きい声でないと会話できない
3. ほとんど聞こえない

㊧ ふだん、補聴器を使っていますか。

1. 日常補聴器を使用 (必要時は常に使う。持ち歩く)
2. 使用しない・たまに使用する

㊨ 目は普通に見えますか。  
(眼鏡を使った状態でよい)

1. 普通 (本が読める)
2. 1m くらい離れていて、顔を見てその人が誰かわかる程度
3. ほとんど見えない

㊩ ふだん、眼鏡を使っていますか。

1. 日常眼鏡を使用  
(必要時には常に使う。持ち歩く)
2. 使用しない・たまに使用する

㊪ 自分ひとりで歩けますか。

1. 普通 (ゆっくりならば歩ける。杖使用可)
2. 物につかまれば歩ける。介助されれば歩ける
3. 歩行不能・歩けない

㊫ 食事を自分で食べられますか。

1. 普通 (特別な配慮はいらない)
2. 家族が魚をほぐすとか、肉を細かく切っておくなど、食べやすくしておく必要がある
3. 自分では食べられない

㊬ 自分ひとりで入浴できますか。

1. 普通 (特別な配慮はいらない)
2. 浴槽の出入り、あるいは洗うのを一部介助
3. 全面介助、もしくは清拭だけ

㊭ 自分で着替えができますか。

1. 普通 (時間をかければ自分で着られる)
2. ボタンかけ、帯などについては介助
3. 全面介助・着替えられない

㊮ 自分ひとりでトイレに行って、用をたすことができますか。

1. 普通 (特別な配慮はいらない・トイレ内の手すりなどの工夫は可)
2. 介助されればトイレに行って用をたせる・ポータブルトイレを使用・その他一部の介助や補助が必要
3. 常時、おむつを使用や床 (ベット) の上での排泄



問 19. 定期的に、運動・スポーツ・体操・散歩などをしていますか。

(ひとつだけ○印)

1. している 2. していない

→④どのような運動をしていますか。

(いくつでも○印)

- |                      |               |               |
|----------------------|---------------|---------------|
| 1. ゲートボール・グランドゴルフ    | 5. ハイキング・登山など | 9. 体操 (各種の体操) |
| 2. ジョギング・ランニングなど     | 6. ダンス・踊りなど   | 10. 散歩        |
| 3. ゴルフ               | 7. 水泳・水中運動など  | 11. ウォーキング    |
| 4. 球技 (テニス・バレーボールなど) | 8. 武道         | 12. その他 ( )   |

→⑤各運動やスポーツをあわせると、1週間に何日ぐらい行ってますか。

(ひとつだけ○印)

1. 毎日 2. 5～6日 3. 2～4日 4. 1日以下

問 20. 趣味やけいこごとをしますか。

(ひとつだけ○印)

1. ほとんどしない 2. ときどきする 3. よくする

問 21. 老人クラブなどの高齢者のグループ活動や、奉仕活動・町内会の役員などの地域ボランティア活動に、参加していますか。

(ひとつだけ○印)

1. 参加している 2. 参加していない

問 22. 現在、お酒 (アルコール) を飲みますか。

(ひとつだけ○印)

1. 飲む 2. やめた (1年以上やめた場合) 3. 以前からほとんど飲まない

→週に何日ぐらい飲みますか。

(ひとつだけ○印)

1. 毎日  
2. 5～6日  
3. 2～4日  
4. 1日以下

→それは何歳の時ですか。

□□ 歳の時

問 23. 現在、タバコをすっていますか。

(ひとつだけ○印)

1. すっている 2. やめた (1年以上やめた場合) 3. 以前からすったことがない

→現在、1日に何本ぐらい  
すいますか。

□□ 本位

→それは何歳の時ですか。

□□ 歳の時

問 24. 現在、どのくらいのものが嚙めますか。

(ひとつだけ○印)

1. どんなものでも、欲しいものを嚙んで食べられる
2. 嚙みにくいものもあるが、たいていのものは食べられる
3. あまり嚙めないので、食べ物が限られている
4. ほとんど嚙めない
5. 全く嚙めず、流動食（ミキサー食）を食べている

問 25. 入れ歯（義歯）がありますか（上でも下でも結構です）。

(ひとつだけ○印)

1. ある
2. ない

→①入れ歯の部位はどこですか。

(ひとつだけ○印)

1. 上
2. 下
3. 両方

→②いつも入れ歯を使用していますか。

(ひとつだけ○印)

1. いつも入れている
2. 食事の時だけ入れている
3. 食事以外の時に入れている
4. 全く入っていない

→③入れ歯の具合はいかがですか。

(ひとつだけ○印)

1. 具合が良く、満足している
2. 多少、嚙みにくいことなどがあるが、ほぼ満足している
3. 少し痛みや嚙みにくいなどがあり、やや不満足である
4. 痛みや食事時に良くはずれるなどがあり、不満足である

問 26. 肉類、卵、魚介類、牛乳のうち、いずれか1つ以上を毎日食べていますか。

《その日によって食べ物が違っても、いずれかを1つでも食べていれば、食べるで良い》

(ひとつだけ○印)

1. 食べる (0. 毎日、いずれか1つ以上食べる)
2. 食べない (1. 毎日食べていない)

問 27. 3度の食事以外に、間食やおやつをとりますか。

(ひとつだけ○印)

1. ほぼ毎日食べる (週5日以上)
2. ときどき食べる
3. 食べない



問 28. 現在、食事づくりをしていますか。

《食事づくり：献立を決める、下処理、調理、味付け、盛り付け、片付け、ゴミの始末など》

(ひとつだけ○印)

1. ほぼ毎日    2. 週4～5日    3. 週2～3日    4. 週1日    5. ほとんどしない

問 29. 食事作りのうち、実際に調理をしている頻度を教えてください。

《後片付けや買い物など調理以外の行動は除外する。》

《カップラーメン、レトルト食品による準備は含まない。》

《ヘルパーと一緒にいる場合でも、本人と一緒に調理台で料理を作る場合は含む。》

(ひとつだけ○印)

1. ほぼ毎日    2. 週4～5日    3. 週2～3日    4. 週1日    5. ほとんどしない

問 30. ご両親はご健在ですか。

《両親は血縁の実父・実母とし、義父・義母、舅（配偶者の父）、姑（配偶者の母）は除きます》

**父親** (ひとつだけ○印)

1. 健在（生存）                      2. 死亡                      3. 不明

→現在、何歳ですか。

□ □ 歳

→何歳でお亡くなりになりましたか。

□ □ 歳

→死因は何ですか。

(ひとつだけ○印)

1. 老衰    2. 病気    3. 事故・戦死    4. その他

**母親** (ひとつだけ○印)

1. 健在（生存）                      2. 死亡                      3. 不明

→現在、何歳ですか。

□ □ 歳

→何歳でお亡くなりになりましたか。

□ □ 歳

→死因は何ですか。

(ひとつだけ○印)

1. 老衰    2. 病気    3. 事故・戦死    4. その他

問 31. これから読み上げる項目に「はい」か「いいえ」でお答えください。

(ひとつだけ○印)

㉔この2週間以上、毎日のように、ほとんど1日中ずっと憂うつであったり沈んだ気持ちでいましたか。

1. はい 2. いいえ

㉕この2週間以上、ほとんどのことに興味がなくなっていたり、大抵いつもなら楽しめていたことが楽しめなくなっていましたか。

1. はい 2. いいえ

※上記質問、㉔と㉕の「はい」の数……

1. 0個  
2. 1個以上

→問 32 へ進む

→これから読み上げる項目に「はい」か「いいえ」でお答えください。

㉖毎日のように、食欲が低下、または増加していましたか。または、自分では意識しないうちに、体重が減少、または増加しましたか。

1. はい 2. いいえ

(例：1ヶ月間に体重の±5%、つまり70kgの人の場合、±3.5kg増減)

《食欲の変化が、体重の変化のどちらかがある場合、「はい」に○印》

㉗毎晩のように、睡眠に問題（たとえば、寝つきが悪い、真夜中に目が覚める、朝早く目覚める、寝すぎてしまうなど）がありましたか。

1. はい 2. いいえ

㉘毎日のように、普段に比べて話し方や動作が鈍くなったり、またはいらいらしたり、落ち着きがなくなったり、静かに座っていられなくなりましたか。

1. はい 2. いいえ

㉙毎日のように、疲れを感じたり、または気力がないと感じましたか。

1. はい 2. いいえ

㉚毎日のように、自分に価値がないと感じたり、または罪の意識を感じたりしましたか。

1. はい 2. いいえ

㉛毎日のように、集中したり決断することが難しいと感じましたか。

1. はい 2. いいえ

㉜自分を傷つけたり自殺することや、死んでいればよかったと繰り返し考えましたか。

1. はい 2. いいえ

問 32. 「ここからしばらくは、認知機能（頭の働き具合）を調べる問題になります。簡単な問題から難しい問題までありますので、間違えても気にしないで下さい。また、疲れましたらすぐに中止しますのでその様におっしゃってください。」

「実施してもよろしいですか？」

㉠ 「今日は、何年の何月何日何曜日ですか？」

〔はい・いいえ〕

《答えなかった箇所について、質問する》

「今年は何年ですか」	年	(不明・拒否)	[1・0]
「今は、何月ですか」	月	(不明・拒否)	[1・0]
「今日は、何日ですか」	日	(不明・拒否)	[1・0]
「今日は、何曜日ですか」	曜日	(不明・拒否)	[1・0]
「今の季節は、何ですか」		(不明・拒否)	[1・0]

㉡ 「ここがどこか教えてください」

《ひとつずつ質問していく》

「ここは、都道府県でいうと、どこになりますか？」		(不明・拒否)	[1・0]
「ここは、何区ですか？」	区	(不明・拒否)	[1・0]
「ここは、何地方ですか？」	地方	(不明・拒否)	[1・0]
「この建物の名前は何ですか？」		(不明・拒否)	[1・0]
「ここは、何階ですか？」	階	(不明・拒否)	[1・0]

㉢ 「今から、私が3つの言葉を、ゆっくりと、1回だけ言います。この3つの言葉を良く聞いて、覚えてください。」

《次の言葉を、明瞭かつゆっくりと、1秒間に1個の間隔で言う。耳が遠くて聞き取れなかった場合には、繰り返し言ってよい》

もち イルカ ガラス

「それでは、3つの名前を言ってください」

《3個すべて言えるまで繰り返しもらう⇒最大6回まで繰り返しもらう》

(できた⇒○ できない⇒×)

	単語1	単語2	単語3
1回目	もち	イルカ	ガラス

[1・0] [1・0] [1・0]

2回目	もち	イルカ	ガラス
3回目	もち	イルカ	ガラス
4回目	もち	イルカ	ガラス
5回目	もち	イルカ	ガラス
6回目	もち	イルカ	ガラス

① 「100 から順番に 7 ずつ引いていってください」

《例を示したり、補足したりしない。間違えた場合でも、訂正や制止をしないで続けてもらう》

《答えが 5 つ出たら終了。また、本人が途中で拒否した場合も終了》

《数字を以下に記入。途中で拒否した場合、残りには×印》

--	--	--	--	--

② 「今から、私がある言葉を言います。その言葉を反対から言ってください。例えば、イヌはヌイとなります。」

### キ タ ノ ウ ミ

「それでは、反対から言ってください」

《耳が遠くて聞き取れなかった場合には、繰り返し言ってよい》

《カナを以下に記入。途中で拒否した場合、残りには×印》

--	--	--	--	--

③ 「さきほど覚えてもらった 3 つの言葉を、もう 1 度言ってください」

(できた→○ できない→×)

もち	イルカ	ガラス
[1・0]	[1・0]	[1・0]

④ 「今からいくつか言葉を挙げますが、その中にさきほど覚えてもらった言葉があります。それを当ててください。」

もち	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]
トラ	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]
ウナギ	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]
イルカ	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]
ガラス	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]
コップ	は ありましたか?	(有・無)	[1・0]

⑤ 「これから私が、ある文章を読みます。同じように、繰り返し言っていただきますので、よく聞いて、覚えてください」

### みんなで 力を合わせて 綱を引きます

《耳が遠くて聞き取れなかった場合には、繰り返し言ってよい》

《1 回だけ実施》

(正しく言えた箇所⇒○ 間違えた箇所⇒×)

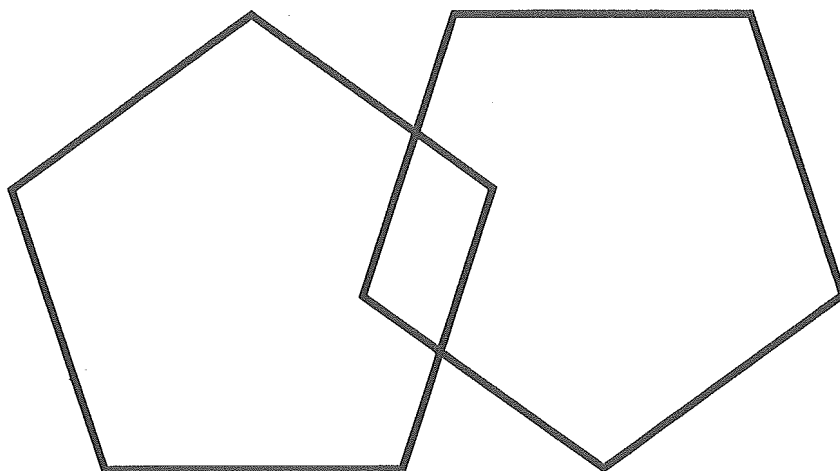
みんなで	力を合わせて	綱を引きます

[1・0]

① 「この絵を、その下に書き写してください」

(実施・拒否・機能的不可)

[1・0]



④ 「何か簡単な文章を思いつかべて、ここに書いてください」

《例文などは与えないこと》

《機能的不可の場合、口頭で文章を答えてもらい、調査員が代筆する》

(実施・拒否)

[1・0]

問 33. 《符号回答用紙を見せながら》(11/22 (月) ~ 11/27 (土) のみ実施)

「この用紙を見てください。1にはこの記号。2にはこの記号と、1から9のそれぞれの数字に、記号があてがわれています。こちらの欄では、上の段には数字が書いてありますが、下段には何も書いてありません。この空白のところに、それぞれの数字にあてはまる記号(符号)を書き込んでいただきます」

《練習欄の最初の3個を調査員がやってみせる》

《えんぴつを渡しながら》

「では、太い線のところまで書いてください」《練習欄として、やってみよう》

「今度は、ここから始めて、私が『終わりです』と言うまで、できるだけたくさん書いてください。途中を飛ばさず、間違えないように、できるだけ早くやってください。では、はじめてください」

《90秒たったら終了する》

《正しく模写できたマス目1個につき「1」》  (最大93)

1. 実施      2. 中断      3. 実施不可      4. 拒否

# 『長い間ご協力ありがとうございました』

《記入モレやミスがないか、もう1度チェックしてください》



## Ⅱ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表(雑誌)

著者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
鈴木隆雄, 吉田英世, 金憲経	高齢者における骨密度と脈波速度の関連性についての前向き追跡研究—骨粗鬆症は動脈硬化の促進に関与するか—	Osteoporosis Jpn	13 (1)	75-77	2005
岩佐 一, 鈴木隆雄, 吉田祐子, 吉田英世, 金 憲経, 古名丈人, 杉浦美穂	地域在宅高齢者における記憶愁訴の実態把握 要介護予防のための包括的健診(「お達者健診」) についての研究 (3)	日本公衆衛生誌	52 (2)	176-184	2005
権 珍嬉, 鈴木隆雄, 金憲経, 吉田英世, 吉田祐子, 古名丈人, 杉浦美穂, 熊谷 修	地域在宅高齢者における低栄養と健康状態および体力との関連.	体力科学	54	99-106	2005
鈴木隆雄, 岩佐 一, 吉田英世 他	地域高齢者における転倒と転倒恐怖感についての研究—要介護予防のための包括的健診(「お達者健診」)の調査より—	Osteoporosis Jpn	12 (2)	295-298	2004
Suzuki T, Kim H, Yoshida H, et al	Randomized controlled trial of exercise intervention for the prevention of falls in community-dwelling elderly Japanese women.	J Bone Min. Metab	22	602-611	2004
Shimada H, Obuchi S, Furuna T, Suzuki T	New intervention program for preventing falls among frail elderly people: The effects of perturbed walking exercise using a bilateral separated treadmill.	Am. J. Phys. Med. Rehab.	83	493-499	2004
大淵修一, 小島基永, 柴喜崇, 島田裕之, 鈴木隆雄	地域在住高齢者を対象とした転倒刺激付きトレッドミルトレーニングのバランス機能改善効果—無作為化比較対照試験—	日老医誌	41	321-327	2004
島田裕之, 大田雅人, 矢部規行, 古名丈人, 小島基永, 鈴木隆雄	痴呆高齢者の転倒予測を目的とした行動分析の有用性.	理学療法学	31	124-129	2004
権 珍嬉, 鈴木隆雄, 金憲経, 李 誠国	韓国都市での高齢女性の栄養状態改善に及ぼす訪問栄養教育の効果.	日本公衆衛生誌	51	391-402	2004
島田裕之, 鈴木隆雄, 大淵修一, 古名丈人	長期ケア施設に転倒予防のためのリスクマネージャーを導入した効果.	日老医誌	41 (4)	414-419	2004

研究成果の刊行に関する一覧表(雑誌)

著者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
鈴木隆雄、金 憲経	骨粗鬆症における食事療法、運動療法、理学療法の実際.	Medical Practice	21 (10)	1717-1720	2004
鈴木隆雄	Ⅲ. 骨粗鬆症学—基礎・臨床研究の新しいパラダイム—, 転倒骨折発生状況.	日本臨床	62 (2)	210-215	2004
鈴木隆雄	Ⅳ. 骨粗鬆症自然歴—骨量の自然史と骨粗鬆症, 骨折の予防戦略.	日本臨床	62 (2)	225-232	2004
鈴木隆雄	転倒	Geriatric Medicine	42 (2)	203-206	2004
鈴木隆雄	転倒・転落の疫学.	総合リハ	32 (3)	205-210	2004
鈴木隆雄	大腿骨頸部骨折発生の現状と課題.	理学療法	21	691-698	2004
鈴木隆雄	「お達者健診」と栄養問題.	臨床栄養	104	659-664	2004
鈴木隆雄	骨粗鬆症における食事療法、運動療法、理学療法.	Med. Pracct	21	1717-1720	2004
鈴木隆雄	転倒・骨折.	体育の科学	54	897-901	2004
鈴木隆雄	高齢者の骨折と転倒予防.	関節外科	23	1542-1547	2004

研究成果の刊行に関する一覧表(雑誌)

著者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
鈴木隆雄	転倒・骨折.	日医雑誌	132	1404	2004
鈴木隆雄	介護予防.	日医雑誌	132	1424-1425	2004
鈴木隆雄	地域高齢者の包括的健診維持のための新しい健診システム.	日本保健科学学会誌	7 (3)	133-138	2004
鈴木隆雄	高齢者の生活と安全性—特に転倒の実態と予防について—.	ストレス科学	19 (3)	125-132	2004
鈴木隆雄	高齢者の介護予防と体力増強.	J. Clin. Rehab	14	10-14	2005
金憲経, 鈴木隆雄	転倒予防プログラム・体操.	Posture	23 (5)	30-36	2004
金憲経, 吉田英世, 胡秀英, 湯川晴美, 新開省二, 熊谷修, 藤原佳典, 吉田祐子, 古名丈人, 杉浦美穂, 石崎達朗, 鈴木隆雄	農村地域高齢者の尿失禁発症に関連する要因の検討—4年後の追跡調査から—.	日本公衆衛生雑誌	51 (8)	612-622	2004
金憲経	転倒予防.	体育の科学	54 (11)	878-880	2004
Sugiura M., Kanda K.	The Progress of aged-related changes in properties of motor units in the gastrocnemius muscle of rats.	Journal of Neurophysiology	Sep-92	1357-1365	2004
古名丈人	老年学と理学療法学の接点—シリーズ介護予防—.	理学療法科学	19	151-155	2004